

紅葉とイチョウの色合いに囲まれて



11月30日、吾平山上陵で「吾平山上陵の四季を楽しむお茶会～紅葉の中でお茶しませんか～」が開催されました。当日は色彩豊かに彩られた紅葉とイチョウが囲む秋の雰囲気漂う中、抹茶とお菓子のおもてなしや販売のほか、太鼓倶楽部による演奏なども行われ、賑わいました。

絶対に諦めない、続けていくことが大切



11月28日(田崎中)と12月5日(上小原中)、北朝鮮に拉致された市川修一さんの被害者家族である市川健一さんと市川龍子さんによる講演会が開催されました。講演では、拉致当時の様子とこれまでの活動を話し、問題を風化させずに継続して活動することが大切だと話しました。

永年勤続表彰、長年の貢献を称える



11月18日、鹿屋商工会議所で「令和7年度永年勤続優良従業員表彰式」が行われました。これは、勤労意欲向上を目的に企業に長年勤務した従業員を表彰するもので、今年は25事業所、83人が受賞。各勤続年数の代表者へ表彰状と記念品の贈呈が行われました。



かのやのホットな話題をお届け

古江バイパス、全線開通を祝う



11月30日、国道220号古江バイパスの全線開通を祝うウォーキング大会が行われました。当日は、地域住民など約800人が参加して、新しく開通する2.3kmの道路を気持ちよさそうに歩きました。なお、12月6日に開通式典が行われ、同日16時から供用開始されました。

秋の霧島ヶ丘公園、賑わう



11月14～30日、かのやばら園で「かのやばら祭り2025秋」が行われました。様々なステージイベントや花に関する体験講座のほか、マルシェイベントも行われました。また、期間中は霧島ヶ丘公園で様々なイベントも開催され、公園全体が賑わいました。

持続可能な世界について学び考える



11月27日、輝北町市成の市有林で「かのや森林体験学習～ゼロカーボンシティかのや～」が行われました。参加した上小原中学校1年生は、二酸化炭素の吸収など森林の持つ多面的機能について学び、植林体験を通じて伐って・植えて・育てる循環型の森林づくりを体験しました。

新規就農者、ピーマンを初出荷



11月25日、JA肝付吾平町ピーマン部会が「新規就農者ピーマンはさみ入れ式」を開催しました。これは、鹿屋市新規就農者就農支援事業を活用し就農した末次慎也さんの初出荷を祝うとともに、今後の経営発展を祈念するもの。末次さんは、期待に応えようと力強く前を向いていました。

国際交流の一翼を担う



12月1日、JICA海外協力隊の出発予定の隊員1名及び帰国隊員3名が市役所を訪れました。帰国隊員は現地の様子を報告し、出発予定の池田彩帆里隊員は意気込みを語りました。

防災について考える



11月29日、国立大隅青少年自然の家で「SDGs親子ぼうさいフェスティバル」が開催され、降雨体験機による大雨体験や企業による展示等も行われ、参加者は防災について学びました。

スポーツの楽しさを



11月29日、鹿屋体育大学で「2025ちびっこマルチスポーツ」が行われました。大学生は子どもたちにサッカーやランニングバイクの体験を通してスポーツの楽しさを伝えました。

異文化交流を行う



11月26日、県青少年海外ふれあい事業の一環で、シンガポールの青年10人が本市を訪れ、第一鹿屋中学校の2年生とともに交流を行い、英語で異文化を体験しました。

異文化理解を深める



11月25日、台湾のシュアンギョン小学校と上小原小学校の児童が対面で交流し、英語による交流を通じて英語の必要性を感じたり、異文化についての理解を深めたりしました。

地域を元気に



11月23日、「打馬冬花火&サンセットフェス」が開催されました。ステージや飲食コーナー、地域の子どもたちによるブースなどのほか、花火も打ち上がり大いに盛り上がりしました。